Pentium3 Processor Motherboard

815ET/ET-M MAINBOARD

USER'S MANUAL

2005年10月
興隆商事株式会社

安全上のご注意　必ずお守りください！

安全のために
1. 注意事項は必ずお読みください
2. このマニュアルは必ず保管してください
3. 本装置を湿度の高いところに設置しないでください
4. 高温状態（密閉されたケース）でのご使用はお避けください
5. セットアップを行う時は本装置を水平な平面に置き、作業してください
6. 電源の電圧を確認し、100V（115V）に設定してから本装置をコンセントに接続してください
7. 電源コードは人がつまづかないように配線してください
   また電源コード上に物を置いたり、電源コードを踏むなど圧力をかけないようにご使用ください
8. 拡張カードを挿入したり、本装置に周辺機器等の追加を行う際は必ず電源コードを抜いて作業を行ってください
9. 本装置に感電の恐れがあるような液体を散布しないでください
10. 保管温度が摂氏60℃を超える環境に置かないでください
    装置が破損する可能性があります

注意事項！

※　ここで示す注意事項は、お客様や他の人々の生命・財産への危害や損害を未然に防止することを目的に書かれています。「警告」「注意」の2種類に分けてお知らせしますのでこれらの安全に関する重要な内容を、必ずお守りください

警告

安全のための注意事項を厳守する
取扱説明書にかかれている注意事項は隅々までよくお読みください
製品全般の注意事項が記されています

万一異常が発生したら

・煙が出たら ・異常な音、においがしたら ・基盤に水や飲み物など液体がかかったら ・内部に異物が入ったら ・落としたりぶつけたりしたら ・何か変だなと思ったら	⇒	1.電源を切る 2.コンセントを抜く 3.修理窓口に修理を依頼する

下記の注意事項を守らないと、火災・感電などを引き起こし生命の危険に繋がる恐れがあります

●絶対に改造しない。 修理技術者以外の人は、絶対に修理しない
専門技術者以外の方が修理等を行った場合、火災・感電・故障・けがの原因となり、最悪の場合には死亡や大けがの恐れがあります
修理が必要な場合は、お買い上げになった販売店修理窓口または弊社サポート窓口へご相談ください

●規格に合った電源装置（パワーサプライ）を使うこと。また電源はコンセントから直接給電すること
接続する電源装置（パワーサプライ）はご使用になられる内部接続機器が消費する電力に対応できる物を使用してください。またAC電源は必ずコンセントに接続し、タコ足配線等はおやめください。

●油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所には設置しない
上記のような環境に設置すると、故障の原因となる場合がございます。この取扱説明書に記載されている使用環境以外でのご使用は、故障・事故の原因となる場合がございます

●内部に液体や異物を入れないこと

内部に液体や異物が入ると、確実に故障の原因となります。万一、液体や異物を入れてしまった場合は、すぐにコンセントを抜いて、サポート窓口へご連絡ください
※　本製品は防滴仕様とはなっておりません

●内部を調整する場合は静電気に注意すること
マザーボードをはじめとしたコンピュータ部品は静電気に非常に弱いです
組み立てや増設作業などでコンピュータ内部を調整する場合は、あらかじめ金属部分に触れるなどして静電気を取り除いてください

●ぬれた手で作業しない
トレイの後などで、手がぬれている状態で内部を調整したり電源ケーブルを接続したりすると感電事故の原因となる場合がございます

●機器を接続する際はコンセントを抜く
内部デバイスを取り付け・取り外しする際はもちろん外部に接続する機器を接続する際もコンセントを抜いてください
たとえ電源スイッチが入っていなくてもスタンバイ電流は常に通電しておりますのでスタンバイ電流にて故障の原因となる場合がございます

注意

下記の注意事項を守らないと、あなたの身体に重大な悪影響を及ぼす恐れがあります

●組立、増設作業は長時間連続して行わない
ケース内部での細かい手作業を必要とするシステムの組み立てや増設作業等を長時間続けると肩こり・疲労感などの症状があらわれる場合がございます。
作業を行う際は適時休憩を取り、無理せず行ってください

●ディスプレイなどの画面を長時間連続して見ない
ディスプレイなどの画面を長時間連続して見つづけた場合、目が疲れる、視力の低下等の症状があらわれる可能性があります
体の一部に不快感や痛みを感じた際は、すぐに本機の使用を止め休憩してください
休憩しても不快感や痛みが取れない場合は、すぐに医師による診察を受けてください

●電源ケーブルを束ねて使わない
電源装置とコンセントをつなぐコードをはじめ、ケース内部に配線するコードも圧力をかけて束ねたり、グルグル巻きにしないでください
発熱を起こし、コードが破損する可能性がございます

●動作中のドライブに長時間触れない
電源装置やハードディスク等の装置は動作中に発熱いたします
長時間触れると火傷の原因となる場合がございますのでご注意ください

●安定した場所に固定して使う
ぐらぐらした場所など不安定な場所に設置しないでください
落ちたり、倒れたりしてけがや故障の原因となる場合がございます

●コネクタやケーブルはきちんと接続する
電源や信号用のケーブルはきちんと奥まで確実に差し込んでください
斜めに差し込んだり、浮いていたりすると接触不良を起こしたり、異物の混入によりショートを起こし、火災や故障の原因となることがあります

●直射日光のあたる場所や暖房の近くに置かない
高温になる場所に設置した場合、内部の温度が上昇し故障の原因となる場合がございます
また外装部品などが変形する場合もございます

注意　リチウム電池についての安全上のご注意

●マザーボード上には、リチウム電池が搭載されています
　設定情報や時刻情報を保持するためにマザーボードにはリチウム電池（CR2032)が
　搭載されております

液漏れ・発熱・発火・破裂などの事故を避けるために、下記の注意事項を厳守してください

　充電は絶対にしない
　火中に投入しない
　ショートさせない
　電子レンジやオーブンなどで加熱しない

万一、電池から漏れた液が目に入った場合は、大量の水で目を洗い、直ちに医師に相談してください
適切な処置をしない場合、失明や大けがをする可能性があります

使用済みリチウム電池は、有害ごみではありません。一般の不燃ごみとして廃棄できることに
なっていますただし自治体によっては特例を設けている場合もありますので、お住まいの地域の
ルールに従い処分してください
リチウム電池を廃棄する際は、ショート・破裂・発火などの事故を防止するため、電池を粘着性の
絶縁テープなどで覆ってから廃棄するようにしてください

仕様一覧

Processor
> Socket370 Intel Pentium3 / Celeron プロセッササポート
> FSB 100/133MHz サポート

Chipset
> INTEL i815E-T チップセット
- FSB 100/133MHz をサポート
- AGP 2x/4x をサポート
- PC100/133 メモリーインターフェイスをサポート

> INTEL ICH2
- 2チャンネル UltraATA100 バスマスタ IDE コントローラ搭載
  UltraDMA 33/66/100 / PIO mode0～4 サポート
- USB 1.1 4ポート(外部I/Oパネル 2ポート 内部 2ポート)
- AC'97 2ch オーディオ対応

MEMORY
> 168Pin SD-RAM用DIMMスロット 2スロット搭載
- 最大4バンク 両面実装タイプメモリ 最大2枚搭載可能
- ECC 対応 ※ Registeredタイプ非対応
- PC100/PC133 規格SD-RAM対応

拡張スロット
> AGP
  3.3V/1.5V AGP 2x/4x 対応 AGPスロット
> PCI
  32bit PCI 4スロット(815ET-Mは3スロット)

オンボードIDE
> INTEL ICH2 UltraATA100 対応
- PIO mode、バスマスタ mode 対応
- 最大4デバイス接続可能

オンボードVGA
> INTEL i815E Extreme Graphics
- VRAMはメインメモリと共有

オンボード周辺機器
> 下記のデバイスが搭載されています
- PS/2 ポート x2
  PS/2 対応キーボード/マウス用接続ポート
- FDポート 34Pin x1
  720KB/1.44MB 対応 フロッピーディスクドライブ 2台搭載可能
- シリアルポート D-Sub 9Pin x1
  RS-232C規格 シリアルポート 1基 搭載
- パラレルポート D-Sub 25Pin x1

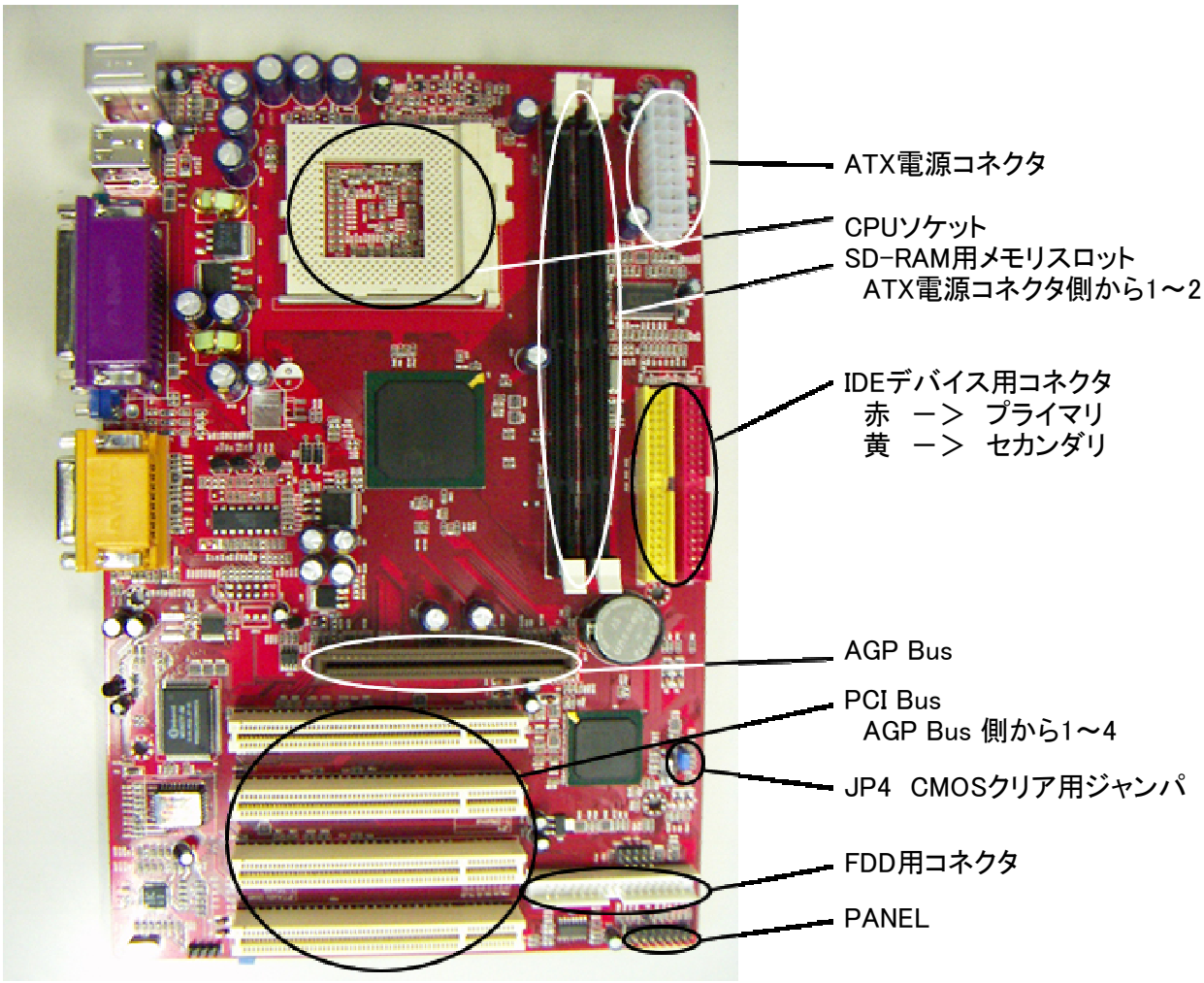
- USB 1.1対応 4ポート
  IOパネル上に2ポート / 基板上に2ポート
- MIDI/ゲームポート
  15Pin MIDI/ゲームコントローラ接続用ポート
- Microphone/LineIn/LineOut
  マイク入力/外部入力/外部出力 各1ポート ステレオピンジャック

オーディオデバイス
- AC'97 オーディオコーデック
- ALC101 ソフトウェアコーデック 2ch オーディオ

BIOS
AWARD/Phenix Plug & Play BIOS搭載

寸法
ATXフォームファクタ : 27.5cm(L) x 18cm (W)

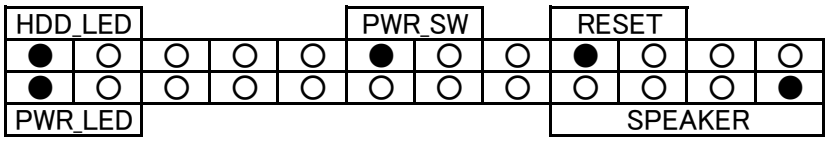
Jumper Setting



JP4　　CMOSクリア 3Pin
1-2 Normal (Default)
2-3 Clear

BIOS設定を初期状態に戻す際に使用します
2-3をショートさせることによりBIOS設定が初期状態に戻ります

PANEL　　各種ステータス表示及び起動（再起動）用ジャンパー
「●」は「+」 「○」は「-」ないし「GROUND」を接続します



- PWR_SW
  電源スイッチ（起動）用ジャンパー
- RESET
  電源スイッチ（再起動）用ジャンパー
- HDD_LED
  HDDステータス表示用ジャンパ
- SPEAKER
  起動時エラー確認用PCスピーカー接続用ジャンパー
- PWR_LED
  起動表示確認LED表示用ジャンパー

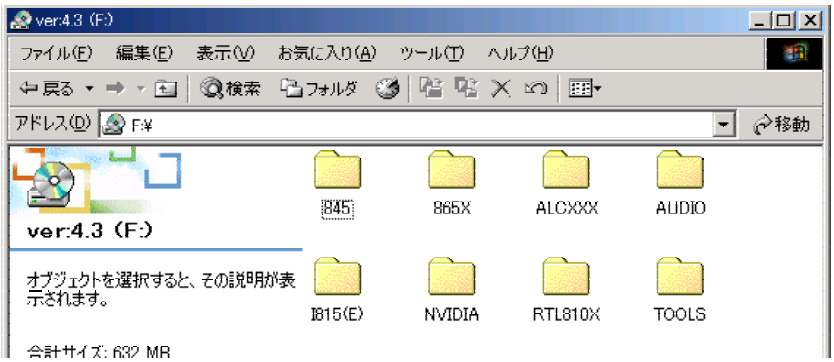
マザーボード ドライバー インストール INFファイル編
815ET Driver Install

※ Windows2000 / Windows XP に関しましてはすでにOSにてマザーボードドライバーが適用済みとなっておりますので、インストールの必要はございません

1. 添付のCDをCD-ROMドライブに挿入します

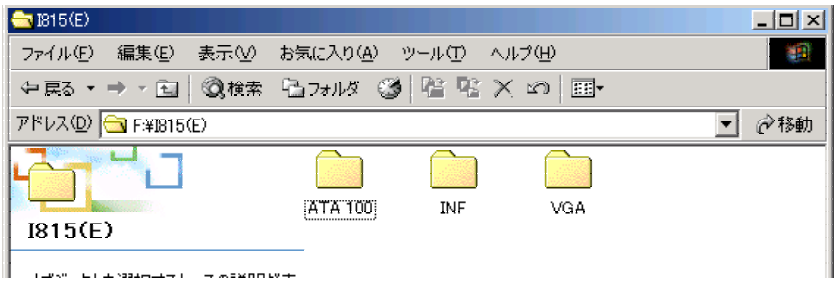
2. CD-ROMドライブをダブルクリックしてしてください

3. 図1の「I815(E)」というフォルダをダブルクリックしてください



（図1）

4. 図2の「INF」というフォルダをダブルクリックしてください



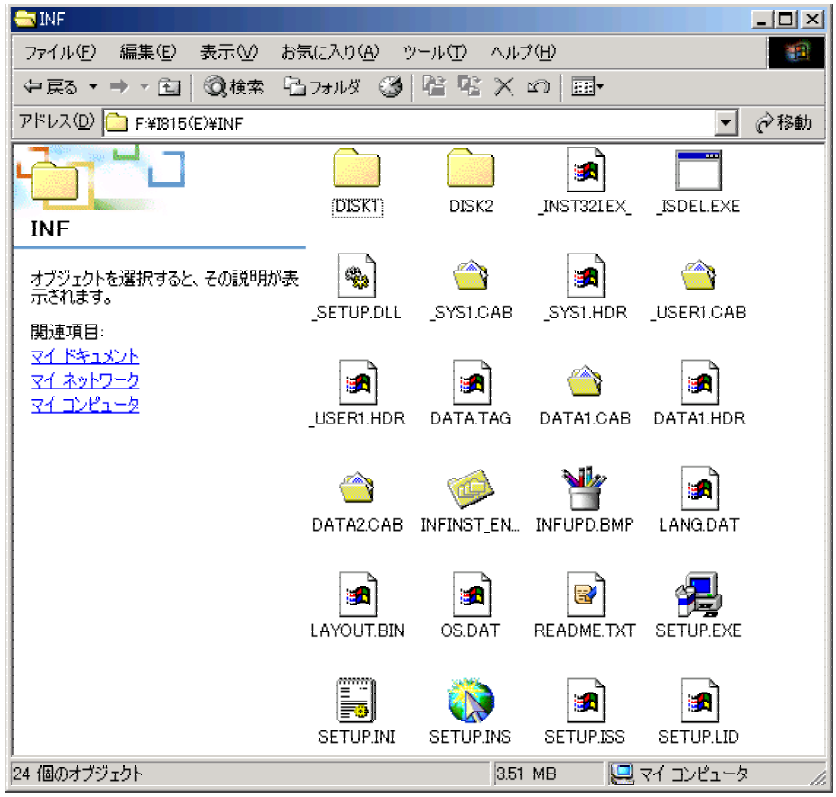
（図2）

5. 図3 下側にある「SETUP.EXE」（システムによっては「SETUP」と表示される場合もあります）をダブルクリックしてください

その後インストール画面に切り替わりますので、「NEXT」や「YES」をクリックしていきますとインストールが完了いたします

インストール最後に再起動を求められますので、そのまま「はい」を選択していただき、再起動してください

再起動後デバイスのインストールを行いますが、その際再起動を求められることがありますので、その都度再起動を行ってください



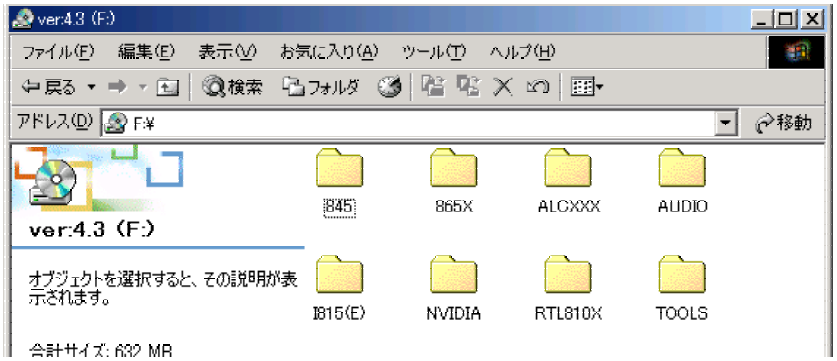
（図3）

マザーボード ドライバー インストール audioドライバー編
815ET Driver Install

1. 添付のCDをCD-ROMドライブに挿入します

2. CD-ROMドライブをダブルクリックしてしてください

3. 図1の「ALCXXX」というフォルダをダブルクリックしてください



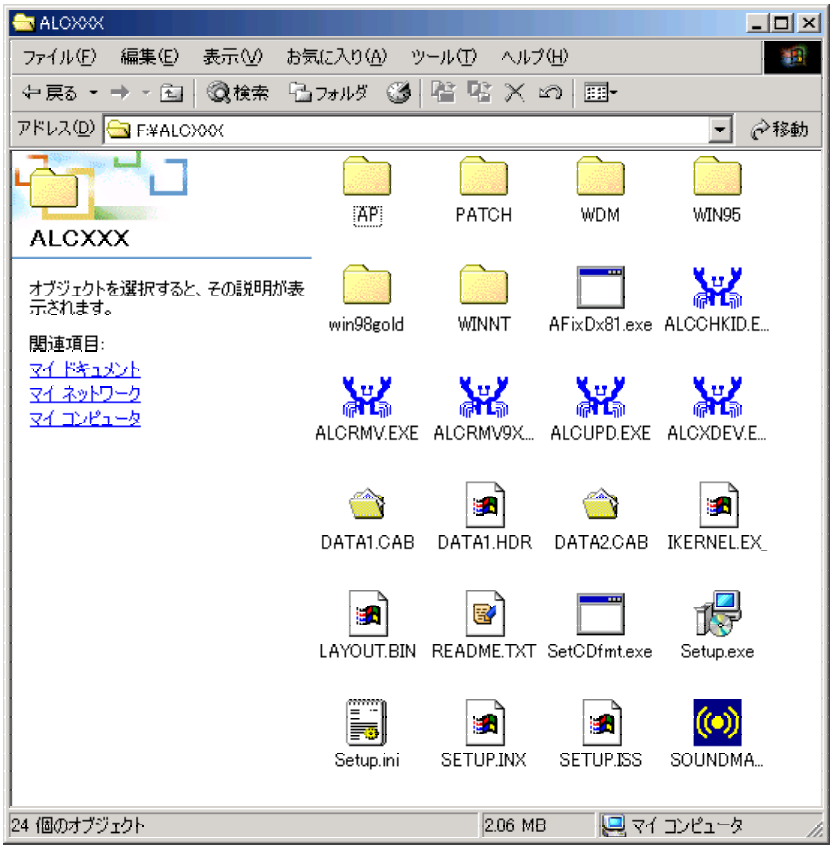
（図1）

4. 図3 下側にある「SETUP.EXE」（システムによっては「SETUP」と表示される場合もあります）をダブルクリックしてください

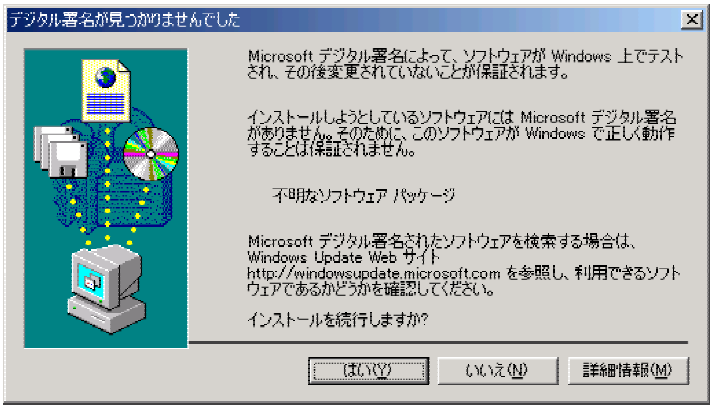
その後インストール画面に切り替わり、自動的にドライバーのインストールが開始されます

途中で、デジタル署名の確認を求められますがそのまま「はい」を選択していただきインストールを続行してください

最後に再起動を求められますのでそのまま再起動を行ってください



（図2）



（図3）